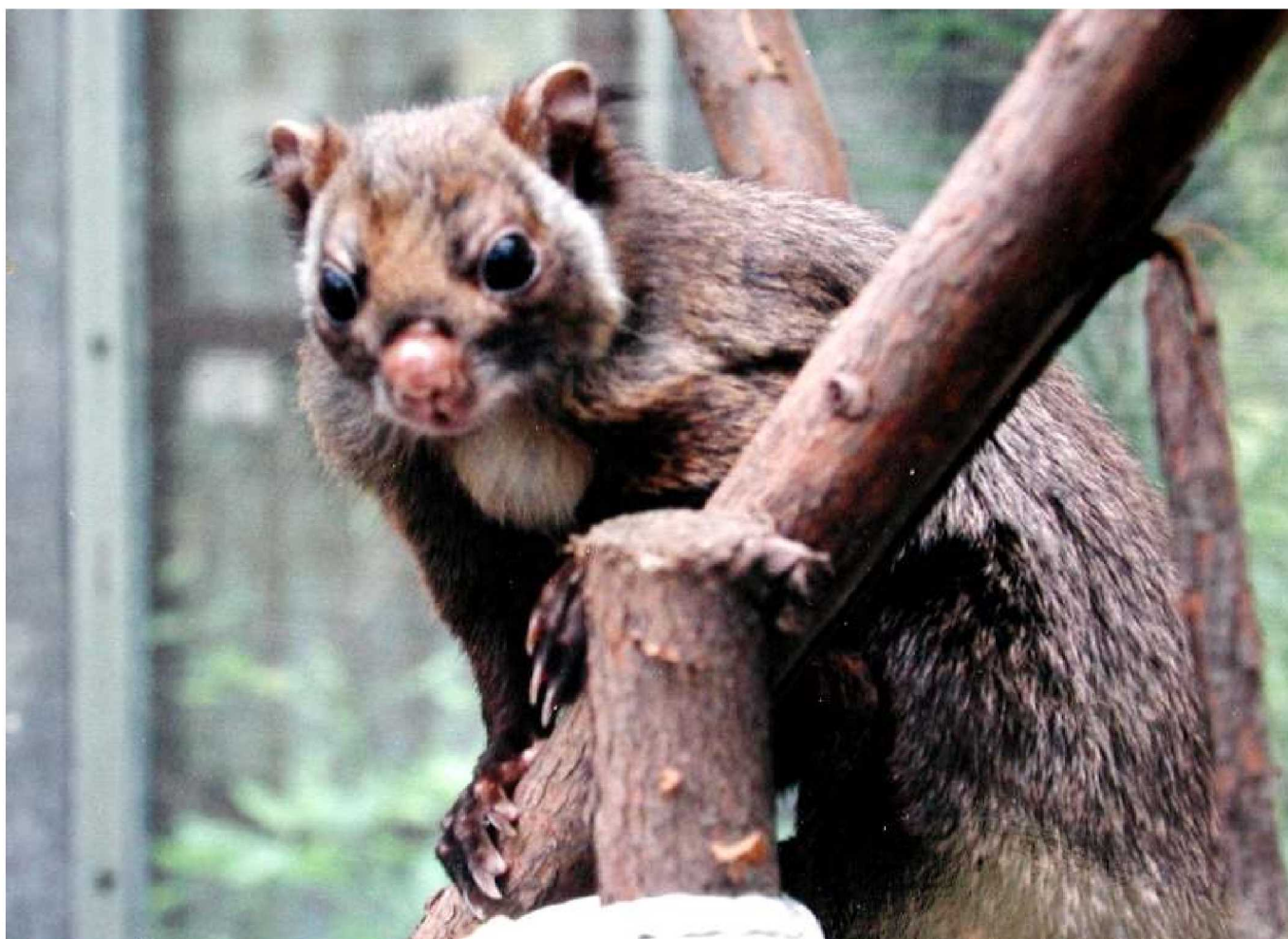


「今週の一枚」



ムササビ（リス科）

日本固有の哺乳類で、前足と後ろ足、尾の間にある飛膜を広げて、木から木へと空中を飛ぶ。夜行性で、昼間は木のうろの中にじっとしていることが多いが、暗くなると活発に動き回る。里山から亜高山まで、すみかとなる大きな木のある林に生息する。ほぼ完全な植物食者で、木の芽、葉、花、果実、樹皮などを食べる。スギやヒノキの樹皮を剥いで、木の梢端部を枯らしてしまうことがある。

（文：佐藤，写真は山崎三郎氏提供）

（No.38 2002.2.18 掲載）